

かほだより



長野県松本家畜保健衛生所
〒390-0851 松本市島内西川原 6931
TEL:0263-47-3223 FAX:0263-47-0101
E-mail: matsukachiku@pref.nagano.lg.jp
中家畜産物衛生指導協会
TEL:0263-47-6789

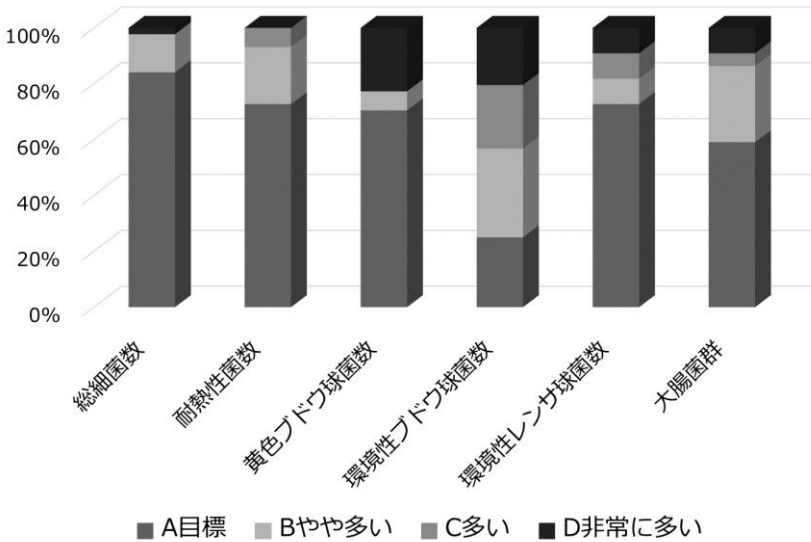
1 回目バルク乳検査の成績について

令和4年5～6月に実施した管内酪農家41戸(44検体)の1回目バルク乳検査(酪農生産性向上対策事業)の集計結果をお知らせします。

令和3年度と比較して黄色ブドウ球菌の陽性農家の割合が減少していました。その他の細菌については大腸菌群以外でD判定農家の割合が減少していました。

無乳性レンサ球菌、BVDウイルス遺伝子、マイコプラズマは全検体で検出されませんでした。採材等にご協力頂きありがとうございました。

各細菌数の判定別農家の割合



R3年度との比較(単位: %)

	R4	R3
総細菌数	2	7
耐熱性菌	0	4
黄色ブドウ球菌	30	45
環境性ブドウ球菌	21	29
環境性レンサ球菌	9	13
大腸菌群	9	4

※黄色ブドウ球菌は陽性(BCD判定)農家の割合
その他の細菌はD判定農家の割合

(参考) 判定基準 (酪農生産性向上事業実施要領に係るバルク乳スクリーニング検査マニュアルより)

		判定基準			
		A	B	C	D
生菌数	CFU/ml	目標	やや多い	多い	非常に多い
耐熱性菌		3,000 未満	~5,000	~10,000	10,000 以上
黄色ブドウ球菌		50 未満	~150	~500	500 以上
無乳性レンサ球菌		0	~100	~200	200 以上
環境性ブドウ球菌		0	~100	~200	200 以上
環境性レンサ球菌		100 未満	~200	~400	400 以上
大腸菌群		700 未満	~1,200	~2,000	2,000 以上
		0	~100	~400	400 以上

バルク乳からの黄色ブドウ球菌の検出、体細胞数が高いなどの問題がある場合は、個体乳の検査による感染牛の特定や搾乳立会による搾乳手順等の検討も可能ですので、家畜保健衛生所までお問い合わせください。